

文学研究科授業科目とディプロマ・ポリシー（DP）、カリキュラム・ポリシー（CP）の関連

		科 目	DP1	DP2	DP3	DP4	CP1	CP2
			学問の意義と研究者の倫理的・社会的責任を理解する。	専門分野に関する研究上の自己確立を目指す。	高度の専門性を有する職業等に必要な能力を備える。	専門的知識と研究能力を活かし、学術的・社会的貢献にむけて努力する。	専門教育 学際的領域に関する知識・技能の再確認を行う科目をはじめ、隣接学・補助学等の多彩な科目を設置、他専攻の開講科目も履修可能とし、豊かな学問基礎を形成する。個別専攻分野の高度な学術研究に加え、社会的自立・社会貢献に資する科目群も開設している。	研究指導 大学院生一人一人の関心・能力に合わせた個別的指導と、協働・対話を重視する小集団の指導を適切に組み合わせ、貴重書・美術資料・分析機材等、本学独自の施設設備を活用した教育を行い、独自の高度な研究を目指す。
英語英米文学専攻	博士前期課程	イギリス文学演習	○	○		○	○	○
		アメリカ文学演習	○	○		○	○	○
		英語学演習	○	○		○	○	○
		英米文化演習	○	○		○	○	○
		イギリス文学研究	○	○		○	○	
		アメリカ文学研究	○	○		○	○	
		英語学研究	○	○		○	○	
		英米文化研究	○	○		○	○	
		ヨーロッパ文学・文化研究	○	○		○	○	
		比較文学・文化研究	○	○		○	○	
		言語学研究	○	○		○	○	
		表象文化研究	○	○		○	○	
		異文化間コミュニケーション研究	○	○		○	○	
		アカデミック・ライティング	○	○	○	○	○	
		アカデミック・プレゼンテーション	○	○	○	○	○	
		英語教育研究	○	○	○	○	○	
		英語教育演習	○	○	○	○	○	○
	国際文化研究	○	○		○	○		
	博士後期課程	英文学特殊研究Ⅰ	○	○		○	○	
		英文学特殊研究Ⅱ	○	○		○	○	
		米文学特殊研究Ⅰ	○	○		○	○	
		米文学特殊研究Ⅱ	○	○		○	○	
		英語学特殊研究	○	○		○	○	
		英文学演習	○	○		○	○	○
		米文学演習	○	○		○	○	○
		英語学演習	○	○		○	○	○
		英米文化特殊研究	○	○		○	○	
		比較文学・文化特殊研究	○	○		○	○	
		英語教育特殊研究	○	○	○	○	○	
		国際文化特殊研究	○	○		○	○	
異文化間コミュニケーション特殊研究		○	○		○	○		

文学研究科授業科目とディプロマ・ポリシー（DP）、カリキュラム・ポリシー（CP）の関連

			DP1	DP2	DP3	DP4	CP1	CP2	
科 目			学問の意義と研究者の倫理的・社会的責任を理解する。	専門分野に関する研究上の自己確立を目指す。	高度の専門性を有する職業等に必要な能力を備える。	専門的知識と研究能力を活かし、学術的・社会的貢献にむけて努力する。	専門教育 学際的領域に関する知識・技能の再確認を行う科目をはじめ、隣接学・補助学等の多彩な科目を設置、他専攻の開講科目も履修可能とし、豊かな学問基礎を形成する。個別専攻分野の高度な学術研究に加え、社会的自立・社会貢献に資する科目群も開設している。	研究指導 大学院生一人一人の関心・能力に合わせた個別的指導と、協働・対話を重視する小集団の指導を適切に組み合わせ、貴重書・美術資料・分析機材等、本学独自の施設設備を活用した教育を行い、独創的で高度な研究を目指す。	
文化財学専攻	博士前期課程	A群	文化財学特殊講義Ⅰ（文献資料学）	○	○	○	○	○	
			文化財学特殊講義Ⅱ（文献資料学）	○	○	○	○	○	
			文化財学特殊講義Ⅲ（考古資料学）	○	○	○	○	○	
			文化財学特殊講義Ⅳ（考古資料学）	○	○	○	○	○	
			文化財学特殊講義Ⅴ（美術・工芸資料学）	○	○	○	○	○	
			文化財学特殊講義Ⅵ（美術・工芸資料学）	○	○	○	○	○	
			文化財学特殊講義Ⅶ（分析・保存科学）	○	○	○	○	○	
	B群	文化財学演習Ⅰ（文献資料学）	○	○	○	○			○
		文化財学演習Ⅱ（考古資料学）	○	○	○	○			○
		文化財学演習Ⅲ（美術・工芸資料学）	○	○	○	○			○
		文化財学演習Ⅳ（分析・保存科学）	○	○	○	○			○
	C群	建築文化財特殊講義	○	○	○	○		○	
		日本仏教史特殊講義	○	○	○	○		○	
		文献資料演習（文字・調点）	○	○	○	○			○
	博士後期課程	文化財学特殊研究Ⅰ（文献資料学）	○	○	○	○		○	
		文化財学特殊研究Ⅱ（考古資料学）	○	○	○	○		○	
文化財学特殊研究Ⅲ（美術・工芸資料学）		○	○	○	○		○		
文化財学特殊研究Ⅳ（分析・保存科学）		○	○	○	○		○		
研究指導		○	○	○	○			○	

文学研究科授業科目とディプロマ・ポリシー（DP）、カリキュラム・ポリシー（CP）の関連

		科 目	DP1	DP2	DP3	DP4	CP1	CP2	
			学問の意義と研究者の倫理的・社会的責任を理解する。	専門分野に関する研究上の自己確立を目指す。	高度の専門性を有する職業等に必要能力を備える。	専門的知識と研究能力を活かし、学術的・社会的貢献にむけて努力する。	専門教育 学際的領域に関する知識・技能の再確認を行う科目をはじめ、隣接学・補助学等の多彩な科目を設置、他専攻の開講科目も履修可能とし、豊かな学問基礎を形成する。個別専攻分野の高度な学術研究に加え、社会的自立・社会貢献に資する科目群も開設している。	研究指導 大学院生一人一人の関心・能力に合わせた個別指導と、協働・対話を重視する小集団の指導を適切に組み合わせ、貴重書・美術資料・分析機材等、本学独自の施設設備を活用した教育を行い、独自の高度な研究を目指す。	
ドキュメンテーション学専攻	基礎科目	ドキュメンテーション基礎	○	○	○	○	○		
		研究論文演習Ⅰ	○	○	○	○		○	
	研究指導科目	研究論文演習Ⅱ	○	○	○	○		○	
		課題研究Ⅰ	○	○	○	○	○	○	
	課題型科目群	課題研究Ⅱ	○	○	○	○	○	○	
		実地研究Ⅰ	○	○	○	○	○	○	
		実地研究Ⅱ	○	○	○	○	○	○	
		図書館情報学研究Ⅰa	○	○	○	○	○		
	図書館情報学研究Ⅰb	○	○	○	○	○			
	図書館情報学研究Ⅰc	○	○	○	○	○			
	図書館情報学研究Ⅰd	○	○	○	○	○			
	図書館情報学研究Ⅱa	○	○	○	○	○			
	図書館情報学研究Ⅱb	○	○	○	○	○			
	図書館情報学研究Ⅱc	○	○	○	○	○			
	図書館情報学研究Ⅱd	○	○	○	○	○			
	図書館情報学研究Ⅲa	○	○	○	○	○			
	図書館情報学研究Ⅲb	○	○	○	○	○			
	図書館情報学研究Ⅲc	○	○	○	○	○			
	図書館情報学研究Ⅲd	○	○	○	○	○			
	個別領域科目群	A群	人文情報学研究Ⅰa	○	○	○	○	○	
			人文情報学研究Ⅰb	○	○	○	○	○	
			人文情報学研究Ⅰc	○	○	○	○	○	
			人文情報学研究Ⅰd	○	○	○	○	○	
		人文情報学研究Ⅱa	○	○	○	○	○		
		人文情報学研究Ⅱb	○	○	○	○	○		
		人文情報学研究Ⅱc	○	○	○	○	○		
		人文情報学研究Ⅱd	○	○	○	○	○		
		人文情報学研究Ⅲa	○	○	○	○	○		
		人文情報学研究Ⅲb	○	○	○	○	○		
		人文情報学研究Ⅲc	○	○	○	○	○		
		人文情報学研究Ⅲd	○	○	○	○	○		
		書誌学研究Ⅰa	○	○	○	○	○		
		書誌学研究Ⅰb	○	○	○	○	○		
		書誌学研究Ⅰc	○	○	○	○	○		
		書誌学研究Ⅰd	○	○	○	○	○		
		書誌学研究Ⅱa	○	○	○	○	○		
		書誌学研究Ⅱb	○	○	○	○	○		
		書誌学研究Ⅱc	○	○	○	○	○		
		書誌学研究Ⅱd	○	○	○	○	○		
	B群	ドキュメンテーション研究Ⅰ	○	○	○	○	○		
ドキュメンテーション研究Ⅱ		○	○	○	○	○			
博士後期課程	研究指導Ⅰ	○	○	○	○	○	○		
	研究指導Ⅱ	○	○	○	○	○	○		
	研究指導Ⅲ	○	○	○	○	○	○		
	ドキュメンテーション特殊研究Ⅰ	○	○	○	○	○	○		
	ドキュメンテーション特殊研究Ⅱ	○	○	○	○	○	○		
ドキュメンテーション特殊研究Ⅲ	○	○	○	○	○	○			